

事 務 事 業 評 価 シ ー ト

評価対象年度 平成 19 年度

【事務事業の基本的事項】

事 務 事 業 名	家畜導入事業費補助金				
担 当 課 係 名	農 林 課	農 務 係	作成者	茂木博巳	
総 合 計 画 で の 位 置 づ け	施策の大綱	特色ある資源を活かした産業創造のまち			総合計画の ページ 63
	基本計画	特色ある農業の振興			
	主要施策	畜産の振興			
予 算 費 目	一般 会計	6 款 農林水産業費	1 項 農業費	4 目 畜産振興費	
事 業 期 間	平成 年度 ~ 平成 年度	新規／継続の区分			
性 質 区 分	☒ 市民サービス ☐ 公共事業 ☐ 施設維持管理 ☒ 補助金 ☐ 内部管理				
根 拠 法 令 等					
事 務 区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務				
運 営 方 法	☒ 直 営 ☐ 直営（一部民間委託） ☐ 民間委託(全部) ☐ 補 助				

【事務事業の実施内容】

事業の対象 (誰のため・何を)	家畜導入資金の支援事業
事業の目的・意図 (どういう状態にしたいのか)	発育、資質ともに優れた育成子畜を家畜市場等より導入する。
事業の内容 (どのような業務、活動を行うのか)	家畜改良の促進、優良子畜生産基盤の確立を図る。

【事務事業の推移】

(単位：千円)

	項 目		単位	18年度実績	19年度実績	年度実績	
効果	活動指標	補助金交付頭数	頭	83	80		
	成果指標	補助金交付頭数／補助金要望頭数	%	100	100		
投下コスト	項 目		総事業費	18年度決算額	19年度決算額	年度決算額	
	事業費（人件費を除く）(A)			3,450	3,516		
	財源内訳	国 庫 支 出 金					
		県 支 出 金			500		
		地 方 債					
		そ の 他					
		一 般 財 源		3,450	3,016		
		人 件 費 (B)	—	785	807		
		職 員 数	—	0.10	0.10		
		職 員 平 均 人 件 費	—	7,853	8,071		
	(A) + (B) 投下コスト		—	4,235	4,323		
	単位コスト	活動指標1単位当たりコスト (円)		—	51,024	54,038	
				—			
市民1人当たりのコスト(円)		—	133	138			

【事務事業の今までの成果】

優良雌牛導入、優良乳用牛導入、肥育素牛導入、優良種豚導入、繁殖雌豚導入、優良牛自家保留等により、良質な家畜生産基盤の確立が確保できている。

【事務事業を取巻く環境】

国・県・他自治体の動向	大仙市、美郷町で同様の補助金有り。
事業に対する市民の意見 (事業に対する期待、要望、苦情等)	引き続き補助金の継続を希望している。

【一次評価】

判 定	事 業 の 方 向 性		判 定 に 至 っ た 理 由
A	A	現状のまま継続（実施）	家畜改良の促進、優良子畜生産基盤の確立を図るためには現状のまま継続実施必要があり、A判定とした。
	B	見直しの上で継続（実施）	
	C	大幅な見直しの上で継続（実施）	
	D	休止・廃止（統合を含む）を検討する事業	

※一次評価の判定がB～Dのときは、下記に必ず記入すること。

【具体的な今後の取組内容（改善の方向性、対象、意図、手段等について記載すること。）

【二次評価】

判 定	判 定 に 至 っ た 理 由
A	家畜改良の促進、優良子畜生産基盤の確立を図るためには引き続き事業の推進が必要である と考える。

一次評価診断図

